中央高校 同窓会報

大阪市立中央高等学校
同窓会

２０１２年５月１日発行
〒５４０－００３５
大阪府大阪市中央区釣鐘町
１丁目１番５号
TEL０６－６９４４－４４０１

<題字> 鈴木千秋先生

校長挨拶

校長　勇士幸子

この４月の人事異動により、大久保良彦前校長の後任として着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、教員として全日制の普通科系高校２校で勤務した後、大阪市教育センターと大阪市教育委員会事務局で指導主事として勤務いたしました。校長としては初めての勤務ですから、慣れないことやわからないことがたくさんあり、ご迷惑をかける毎日ですが、教職員の助けを借りながら、また、生徒のみなさんから学びながら、一日でも早く学校の状況を知り、生徒や保護者の皆さんに「入学してよかった」「卒業してよかった」と感じていただける学校づくりに尽くして参りたいと思っております。

中央高校は、近畿で初めての都市型単位制課程をもつ高等学校として平成４年に創立されました。現在でも、大阪府内で唯一の昼夜間単位制高等学校であり、「得意な科目をもっと得意に」するために「私に合った時間割」を作ることができる特色ある高校です。様々な自由を十分に生かすためには、一人ひとりの責任や自律が不可欠であるということを実感として学ぶことができる優れた教育システムを持つ学校でもあります。「自ら考え、判断し、行動できる」人材を育成することがますます重要となっている時代に、そのような人材を育てている中央高校の一員となれたことを大変うれしく思います。生徒たちの「こんな学校があったらなぁ…」をかなえることができるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいりますので、これからも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、同窓会のますますの発展をお祈りいたしまして、着任のご挨拶といたします。

代表理事挨拶

代表理事　斎藤知宏

風薫る季節を迎え、同窓会会員の皆様にはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

私は昨年６月の定時総会で承認を賜り、長く同窓会を支え続けた小西正剛前会長に代わって代表理事に就任いたしました。本会の会務に携わり14年という経験を生かし、更に良い形で次世代に引き継げるよう努めてまいります。

さて、中央高校は平成23年に創立20周年の節目を迎え、卒業者の総数も３０００名を超えるまでになりました。昨年発行された20周年記念誌の制作に際しては、我々が会報制作などで培ったノウハウを提供しました。

会務面では、これまで総会出席者にのみ配布しておりました決算書類などの議案書を、より透明性の高い意思決定を反映するため、昨年の会則改正により事前送付することになりました。この会報と同送しておりますので、ぜひ本会の活動をご覧ください。なお、ＷＥＢによる議決権行使も可能となりましたのでご活用ください。

事務的な改善だけでなく、本年は新しい企画として総会後に参加者一同での集合写真を予定しております。また昨年１月より開始致しました公式ブログについても、毎週日曜更新を継続しております。本会からの一方的なお知らせばかりでなく、会員からの寄稿によるコラム「思い出リレー」も掲載しております。５年目となる会報スポンサーは、会員に向けてダイレクトに広告できるサービスとして徐々に定着してきました。卒業後の皆様の活動告知にぜひご利用ください。

最後になりましたが、今後とも同窓会にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Pick Up

1 校長先生挨拶・会長挨拶
2 先生方からのメッセージ
7 懐かしの「あの先生」から一言 若狭先生（保健体育科）
8 天満橋の歴史を歩く 第二回～天神祭を巡る～
12 クラブ探訪 茶華道部
16 第18回同窓会総会懇親会ご案内

先生方からのメッセージ

―それぞれの道、往きし皆へ―

教頭　中野勝
2010年4月～

卒業生の皆さん、いかがお過ごしですか。新しい環境のもと、多忙な毎日を過ごされていることと思われます。中央高校在学時「この授業は何の役にたつのか」といった疑問を持っていたことだろうと思います。これからも、「今、行っていることはどんな意味があるのだろうか」という疑問をもつことでしょう。数学者の森毅さんは学生からの質問に対して、ある生物学者からきいたアリの話を持ち出し、「七割まで無駄である。しかし、この七割をばかにしてはならない」と学生に答えます。

つまり、アリはどのアリも忙しそうに立ち歩いているように見えるが、実働アリはせいぜい三割という。次にその三割のアリだけを集めて精鋭集団を作るとやはり三割になり、また逆に怠惰な七割の集団を作ると、そのうち三割は働き出すそうです。「無駄なような七割がいるからアリの世界が成立しているとも言える」と森毅さんは答えを導き出しています。

皆さん、本当に無駄なものは世にないと思います。一つ一つこつこつ積み上げてください。そして、疲れたと感じたら、少し考えることをやめ、中央高校のことを思い出してください。健闘を祈っています。

「読書の楽しみ」

教頭　西田昭一
2011年4月～

卒業生のみなさんお元気ですか？様々な分野でご活躍のことと思います。みなさんの近況を、ぜひ母校にお知らせください。私たち教職員も一緒になって応援したいと思います。

さて、私が元気になるために日頃から行っていることがあります。それは読書です。

本は、編集者の協力のもと、筆者が精魂こめて書いています。その本を読むと、筆者の経験を追体験できるし、素敵な出会いや満足感、幸福感を得ることができます。また、生きていくうえで、危険を伴わない経験値の向上はとても大切です。そういう意味では、本は実用的でもあります。故に、本は定価の100倍の価値があるとも言われています。

私が本を選ぶときに参考にするのは、アマゾンランキングです。1～100位までを見て、興味のある本の詳細を見ます。次にカスタマー・レビューの件数と内容を見ます。件数が多いということからは、たくさんの人がコメントを書きたがる本なので、学びが多いと判断します。アマゾン以外にも新聞の書評で本を選ぶこともあります。

本を決めると、次に図書館の蔵書検索をして予約します。蔵書にない本は購入する時もありますし、タイトルを記録するだけのときもあります。本は予約して1週間から6か月待って、私の手元に届きます。

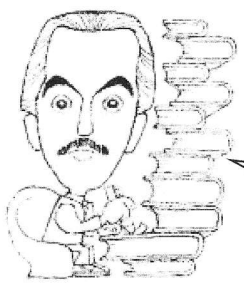
広告

オヤジの夜間高校バンザイ！

～2年後輩の娘を背にして読んだ答辞～

梓書院
定価1400円

50歳からの定時制夜間高校へのチャレンジが“不登校娘”の進路を変えた。
15歳の同級生たちとの高校生活ドラマ！



夢は、諦めたら叶わない――。
中央高校への入学、そして卒業。
私の思いが本になりました。

Facebookに登録しています。気軽にご連絡ください！
http://www.facebook.com/yoshio.sugio/

杉尾好男
(2003年度学年制卒業)

私が本を読むのは、主に通勤電車のなかです。通勤時間が快適になり、笑顔で通勤できます。

読んだ後は記録をつけます。最近読んだ本の記録を、ひとつ紹介しましょう。

『人生で大切なことはすべて「書店」で買える』　千田琢哉著　日本実業出版社　１２６０円

【すばらしい!!本を読むから元気に!元気になると本を読める!

1)本を読むから時間に余裕　2)いつも読んでいる人に面白い本が当たる……　35)どんな1冊にも10万円の価値あり　本、読書を極めている】

【】内は私が実際にノートに記録している内容です。主に本のなかに書いてあることをそのまま写しています。

よかった本は関連本をアマゾンで検索して、同じような内容の本を続けて読むようにしています。

読書には速読あり、熟読あり、音読あり、多読あり、いろいろな読書スタイルがあります。私もいろいろな読書スタイルで楽しんでいます。

また、読んでこれはとてもよかったという本があれば教えてください。私のおすすめは『思考は現実化する』ナポレオン・ヒル著です。ぜひ読んでみてください。

読書でみなさんも元気になりましょう!

「忘れないで」

国語科　和田啓輔
1992年4月～
2012年3月(再任用)

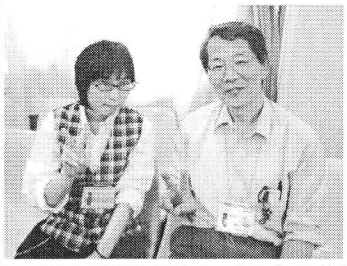
卒業生の皆さん、お元気ですか。「つひに行く道とはかねて聞きしかど…」。退職の日がいつか来るとは分かっていても、実感はなかなか持てませんでしたが、とうとう実感のないまま定年を迎えてしまいました。幸せなことに「再任用」という形でもうしばらく中央高校に勤めることが許されましたので、追々、自覚していきたいと思っています。ただ、一応の区切りとして現在の思いを書かせておいていただこうと思います。

これまで新入生や卒業生に、「忘れないで」ということをよく言ってきました。

入学生の半数近くの人が毎年退学していく中で、高校に行こうと思ったこと、合格して嬉しいと思ったこと、その今の気持ちを忘れないでいてほしいと願っていたからです。卒業までの年月は楽しいことばかりではないでしょう。しんどいと思ったり、つまらないと思ったり、アルバイトの方が大事だと思えたりもするでしょう。病気や怪我や友達とのもめ事もあるかもしれません。でもそれはごく当たり前のことで、生きているというのはそういうことの繰り返しなのだと思います。だからこそ、その中にパッと輝く喜びを感じた時、とても充実した気分になれるのでしょう。卒業生のほとんど全員が、辞めずに来てよかったと言います。入学前とは違う新しい世界が開けているし、入学前にはなかった新しい力が自分の中にあることを感じるからだと思います。

卒業していく人たちには、その喜びや自信を忘れないでいてほしいと思っていました。卒業後の人生には様々なことが待っています。辛いと思ったり苦しいと思ったりした時、卒業の日の喜びや自信はきっと光を与えてくれるでしょう。「忘れない」ということにはそういう力があると私は思っています。

今、人は「3．11」を忘れられないでいます。忘れてはいけないと思っています。また、「1．17」を風化させてはいけないと考え、集いが毎年行われています。さらには、広島や長崎の原爆忌や終戦記念の祈りの中にも忘れないで伝えていこうとする願いが込められていることを感じます。忘れないことを力と



広告

住み開き

「住み開き」とは自分だけの場所をみんなのために開く事。

野田阪神の我が家を「住み開き」にして
さまざまな人達が集えるスペースにしています。

毎週金曜日と第４日曜日に「住み開き」中

同窓生のみなさんも仕事のこと、家庭のこと、子育てのことなど、
何でもおしゃべりに立ち寄ってください。

毎週金曜日・第４日曜日

藤井千代江(2005年卒業)
TEL/FAX　06-6453-1975
携帯メール chiyo-64@softbank.ne.jp　PCメール chiyoe@cwo2.bai.ne.jp

して、悲しい昨日を繰り返さないようにし、よりよい明日を開いていこうとしているのです。「忘れない」ということにはそんな力があります。

私たち教員は、「教え子を再び戦場に送るな」という先輩教員の悲痛な戒めを受け継いでいます。竹本源治という教員は、『戦死せる教え児よ』という詩を遺しています。

逝(い)いて還らぬ教え児(こ)よ
私の手は血まみれだ
君を縊(くび)ったその綱の端を私も
持っていた
しかも人の子の師の名において
嗚呼(ああ)！
「お互いにだまされていた」の言訳が
なんでできよう
懺悔(ざんげ)　悔恨(かいこん)　懺悔(ざんげ)を重ねても
それがなんの償いになろう
逝った君はもう還らない
今ぞ私は汚濁(おだく)の手をすすぎ
涙をはらって君の墓標に誓う
「繰り返さぬぞ絶対に！」

昭和26年生まれの私は、戦中戦後の混乱も、苦労も悲しみも知りません。だからこそ、知らない私のためにそれらの誓いが立てられているのだと思います。教え子が平和で健やかに生きてくれるように。妻や子や孫達が平和で健やかに暮らしていけるように。そしてこの私が自由を束縛されたり、意に反することを強要されたりする社会にならないように。

全ての人が喜々として生きられる世界が来るように、私は私に「忘れないで」と語り続けていきたいと思っています。

社会科　米沢兼雄
2002年4月～
2012年3月(再任用)

卒業生の皆さんお元気ですか。いろんな悩みを抱えながらの3年間・4年間だった人もいると思いますが、皆さんそれぞれに頑張っていることと思います。

私も3年前（2009年度）から地の利を生かした授業として、総合の時間に「大阪城ウォーク」を開講し、週に一度（2時間）大阪城の周囲や地域の歴史的建造物や文化的遺跡を巡っています。それらを巡ることは歴史的好奇心を高揚させてくれますし、世界有数の規模を誇る大阪城の濠や石垣は、その緑の豊かさと共に、私たちの精神をも解放してくれます。機会があれば巡ってみてください。

卒業して落ち着いた頃、もう一度過ぎ去った時代を振り返って自己を見つめて下さい。

そのときには気付かなかったことに気が付いたり、理解できなかったことがわかったりすると思います。たとえ小さな経験であったとしても、きっとその経験の中には多くの幸せになる智恵が含まれているものです。

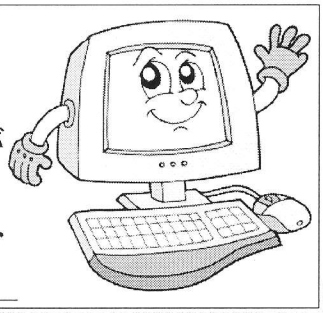
幸せに生きるとはどのようなことなのでしょうか。科学や経済が発達し、便利になり、多くの財産を持てるようになり、家族がそろっていてもその人が幸せとはかぎりません。

逆に、お金が無くても（最低限はいるけれど）、両親や家族がいなくても幸せに暮らしている人達も多くいます。結局、幸せは自分の心が決めるもの、私らしく、私を生きることが大切だと思います。

もし、大きな困難がおとずれても、最後は「生きてりゃいいのさ」って気分で、波乗りを楽しむように乗り越えていって下さい。

広告

問題
右のキャラクターが
ぜんぜん萌えないのですが
どうにかなりませんか？
答)無理です



パソコン
障害復旧
部品交換
遠隔サポート
ミックスピーシーサポート　☎06-6616-7165
午前10時～午後8時 不定休
・デスクトップPC ¥2,000～・ノート/一体型PC ¥3,000～(部品代別途)
・遠隔サポート/復旧 ¥1,000～・分解を伴わない診断(遠隔含む) ¥0～
・出張地域：大阪市中～南部(¥2,000～4,000)、堺市(¥2,200～4,600)、泉北市(¥2,800～3,400)、泉大津市(¥3,200～)、忠岡町(¥3,800)、和泉市(¥3,200～)、八尾市・松原市(¥3,700～)　※一部例外あり
詳細はこちら 問診は無料です → www.mix-pc.jp/cp/20501a

こんな時
・メーカー修理は技術料や診断料が高い
・修理対応終了で修理できないと言われた
・データ全消去と言われたが、他に方法はないのか
・他社製品に原因があると言われたが納得できない
⇒
・より良い方法
・代わりの選択肢
・無駄や無理のない方法
があります！

英語科　堀則明
1992年4月～
2012年3月（再任用）

卒業生の皆さん、お元気ですか。

中央高校を卒業すると、就職も進学も、午前9時開始が基本ですね。

そうすると、電車バス等で出勤、通学するときの朝のラッシュとの出会いが、まず大変だったのではないでしょうか。このように、本校での学校生活に比べると、他にもいろいろと厳しいことが待ち受けていて苦労されている人も多いかと思います。

仕事はうまくいっていますか。勉強は順調に進んでいますか。どちらかといえば、なかなか思い通りにはいかないことが多いのではないでしょうか。

「石の上にも三年」ということわざがあります。就職にしても進学にしても、まず、三年は頑張ってみてください。つまずくことがあって、その日一日は落ち込むことがあっても、次の日からはまた元気を出して頑張ろうという気持ちを持ってください。

また、まだ進路が決まっていない人は、少しずつ頑張ってこれからの進路を見つけてください。

私は今年度も中央高校進路指導室で仕事をしています。皆さんが頑張っている様子をいつか聞かせて頂くのを楽しみにしています。

社会科　雪永重夫
2009年4月～

みなさん、お勉強やお仕事、楽しくやっていますか。

かつて、幕末の頃、日本を訪れた西洋人たちは、江戸時代の日本人がとても幸福そうに暮らしている、と感じたそうです。資本主義・情報化の進んだ現代に生きている我々は幸福に暮らすことが難しくなっています。ですがみなさんは、かつて日本人がどのような生活をしていたのか、歴史を勉強して、目先のことだけにとらわれることなく、多様なものの見方を身につけて困難を乗り越えて下さい。

さて、私は授業をすることが楽しみで、歴史と倫理の授業を楽しんでいます。この授業の楽しさには、熱心に聞いてくれる生徒がいるということが重要です。「ここがわかってほしい」と思って説明し、それを生徒が受け入れてくれた時、先生と生徒の間に幸福な時間が共有されます。卒業できた皆さんには、そういう幸福な時間を過ごした思い出があると思います。狭い教室の中では、信頼感ある良好な人間関係が必要です。

ところで、みなさんは趣味を持っていますか。趣味は人生を豊かにしてくれますし、それによってできた新たな人間関係は、利害が直接に絡まない分、良好さが維持でき、快適です。

それでは、趣味に、仕事に、勉強に、力を尽くして人生をエンジョイして下さい。

「Boys, be ambitious!」
（青年よ、大志を抱け！）

英語科　生駒雅則
2000年4月～

卒業生の皆さん、高校生活はいかがでしたか。特に中央高校はちょっと変わった高校ですので、同世代の多くの高校生諸君とかなり違った高校生活を送られたことと思います。他校にはない本校独自のやり方にとまどったこともたくさんあったでしょう。

同窓生の諸君はご存知のことでしょうが、新卒業生の皆さんは特に「自由」には「責任」が伴うということをきっと痛感されたことでしょう。「自由」の意味をはきちがえて「勝手気まま」に過ごした諸君は、きっと「卒業」までの道のりを長く遠く感じたはずです。気がつくと、一緒に入学したクラスメートの多くが、卒業できずに本校を去って行ったということを忘れないで、自らの教訓としてください。

もちろん、中には、それまでの中学・高校生活と全く違ったおかげで、中央高校がとても「水にあって」、学校嫌い・勉強嫌いがいつの間にか全くなくなって、とても充実した高校生活を送ってくれた諸君もたくさんいます。

一例をあげれば、夜間部の卒業生A君の場合、以前通っていた高校では嫌なことが多かったのか、あまり学校に行けなかったのに、中央高校に入学してからはほとんど欠席もなく、勉強が面白くなって成績もどんどん向上し、3年間で無事に卒業、さらに大学に進学することになりました。今や彼は自分の体験を活かして、日本だけでなく世界中の、学校に行きたくても行けない子どもたちを、一人でもなくそうと努めている国際機関で働いてみたいという大きな夢を抱くまでに成長してくれました。大学でさらに経験を積んで、その夢が実現できれば、本当に素晴らしいことです。彼の今後の活躍をおおいに期待しています。

「高校卒業」は人生の通過点にすぎません。戦国時代では「人生40年」といわれたようですが、長寿国日本では「人生80余年」の今日、諸君にはまだ60年以上の長い人生が待っています。進学する人、就職する人と今後の

進路は分かれても、各自が「自分の道」を発見して、坂本龍馬のように「大志」を抱き、自分らしく、たくましく生きていってください。そして悔いのない、すばらしい人生を送ってください。同窓生の先輩諸君もきっと応援してくれることと思います。

２０１２年４月吉日、中央高校創立20周年の節目の年を越えて、同窓生諸君のますますのご活躍を祈念し、ここに記します。

数学科　西和則
２０１０年４月～

卒業生のみなさん、卒業おめでとう。私はまだ中央高校に赴任して2年ですが、数学の授業や68組のチューターとして、みなさんと関わることができました。今年は生徒会係としても、スポーツ大会や文化祭などの活動でいろいろみなさんと関わることができ、自分自身とても楽しく過ごせたことをありがたく感じています。この１年の経験を生かし、引き続き生徒会係として生徒とともに中央高校を盛り上げていこうと思います。ぜひ文化祭には元気な顔を見せて、卒業後の話を聞かせてください。

昨年の大震災以後、社会の情勢がそれまでと違ってめまぐるしく変わっています。その中でみなさんはこの社会を支える貴重な人材です。どのような苦難があったとしてもあきらめることなく、つぎの一歩を進めてください。いつの時代も、小さな努力の積み重ねが何かの成功に結びつくことがあります。自分の意思で頑張ったことは、必ず自分の記憶の中に刻み込まれ、ふとした瞬間に思い出して自分に勇気をくれることがあります。自分を信じてしっかり頑張ってください。

最後に、みなさんが幸せに過ごされることをお祈りしています。

商業科　矢野明
２００６年４月～

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、お元気でお過ごしでしょうか。

きっと、期待と希望を持って、新しい生活を始めていることだろうと思いますが、元チューターとしては、うまくやっているだろうかと、つい心配してしまいます。

卒業してからの皆さんは、より一層の自覚や責任を求められ、しかもその結果が直接的に自分自身に撥ね返ってくるようになります。中には、すでに想像以上の重圧にしんどくなっている人もいるかも知れません。よく言われる「社会の荒波」でしょう。

しかし、この重圧も考え方次第でなんとかうまく乗り越えられることもあります。ポイントは「頑張り過ぎずに」と「前向きに」の二つです。

多くの人にとっては、出力百パーセントの生活を続けることは無理があります。それよりも、多少の余裕を残しながら生きる方が、トータルで考えれば上になるかも知れないです。

また「前向きに」という言葉は、私なりに「ポジティブではあるが、優しさのある穏やかな生き方」という解釈をしています。決して頑張り続けるという意味ではありません。

皆さん、ときにはゆったりと構えて「頑張りすぎずに」そして「前向きに」生きてください。

※2～6ページの写真は全て2011年同窓会懇親会の写真です。

ご退職及びご転出された先生方

【ご退職された先生方】

大久保　良彦先生	校　長		
安堂　優　先生	社会科		
藤田　裕司　先生	理　科		
堀　則明　先生	英語科		
屋比久亜樹子先生	家庭科		
米沢　兼雄　先生	社会科		
和田　啓輔　先生	国語科		

【ご転出された先生方】

安藤　直紀　先生	国語科		
井上　航　先生	商業科		
坪内　和久　先生	保健体育科		
壷﨑　和男　先生	数学科		
柾木　治子　先生	家庭科		
宮部　唯　先生	家庭科		
西田　夏奈　先生	保健室		
山内　優治　先生	事務室		
宮崎　和彦　先生	事務室		
引波　博文　先生	管理作業室		

右記の先生方は２０１２年３月末をもってご退職及びご転出されました。

中央高校でお世話になった日々は忘れません。

これからのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

お世話になりました

懐かしの「あの先生」から一言

～転・退職された先生からのメッセージ～

「一人旅の勧め」

保健体育科　若狭久美子
1999年4月～2010年3月

好きな事はいろいろありますが、一番好きなのは旅です。なかでも一人旅は私の一番のストレス解消法です。一人で知らない所に行き、五感をフルに活用して、未知の体験をする。なんともワクワクするじゃありませんか！

一人旅の面白さは、心の赴くままに旅が出来ることです。友人や家族と行く旅行もそれなりに楽しいものですが、宿泊先を決めていればそこまで行かなければならないし、興味関心が違えば行きたい所も違います。一人だと、途中気になる所があれば連れに気を遣わずに行くことが出来ます。気になる看板をじっくり読めたり、資料館のビデオも心行くまで見ることが出来ます。お風呂も、時間を気にせず入っていられます。

私の一人旅のスタイルは、車と鈍行列車の2パターンです。初めて車で一人旅に出たのは、中央高校4年目の夏。10組台で信州&ディズニーの濃いセミナー研修をやった後でした。本筋から離れますが、あのセミナーは、ラフティング・蕎麦打ち・蔓細工・満月の下でのバレバレの肝試し・高原散策・ディズニーシーなど盛りだくさんで、少人数ならではの味わいのあるセミナーとなり、長い教員生活の中でも思い出深いものとなりました。

さて、この時の旅のコンセプトは「高速道路は使わない」「海沿いを走る」「チープに」でした。チープに、ということで車中泊をするつもりでしたが、2日目に私のおんぼろ愛車の右後方の窓が閉まらなくなりました。ガムテープで窓を固定しましたが、若い女性の貞操を守るのが不安になり、車中泊は断念しました。食事はビジネスホテルにコッフェルやコンロを持ち込み、レトルトやインスタント食品に葱をたっぷりトッピングし、「〇〇丼葱まみれ」などと命名して食べるのがマイブームでした。もちろん、大好きなビールは、クーラーボックスにたっぷり。一番高かったのはビールを冷やしておく氷代で、それなら現地で冷たいビールを買ったほうが安かったんじゃないかと、後から気がつきました(笑)

車で地道をゆっくり走っていると、いろんなものが見えてきます。気になった所に車を停めて、何時間も海流を眺めたり、一面のクローバー畑で四つ葉のクローバー探しに没頭したり、ひまわり畑でハイテンションになったりしました。私が城好きになったのも、大分県で「中津城」の看板を見てふらりと立ち寄ったのがきっかけです。石の上に寄り添って昼寝をしているラブラブ猫に出会ったり、暑くて足を四方に広げて腹這いで涼をとってるラブラドール犬に出会ったり、トピックスはいろいろあります。この犬、私が何回もフラッシュを焚いて写真を撮ったので、最後には片目を開けてメンチをきってきました。

その後、車をシートがフラットになるものに買い換え、窓にもカーテンをつけて完全密室になるよう工夫し、九州、四国、信州などを周りました。勿論ほとんど車中泊です。遠くはさすがに高速やフェリーも使います。大体の目的地はあるものの下調べはほとんどせず、五感に触れるものがあると立ち寄る方式です。そうするといつも何か発見があり、芋づる式にまたいろいろな情報が入ってくるのが、この旅の快感であり醍醐味です。

列車の旅は、チープな青春18切符を使います。この切符は、どこでも乗り降りできるので、気が向いたところに降りてふらっと散策するのです。時刻表を駆使して、乗り換えの時間に温泉に入ったり、駅近の観光をするのが楽しみです。でも、最近の私はいわゆる「乗り鉄」で、乗ることそのものを楽しむようになりました。本は読むともなく手元に開き、頬杖をつきながら景色や地元の人々が乗っては降りる光景をぼ～っと眺めます。そういう時は、いつの間にか自分との対話が始まり、溜まっていたものがクーリングダウンしていきます。

また、一人旅をしている時は知らない人によく声をかけられ、いろいろな話に花が咲きます。これは、誰かと一緒の旅ではほとんどありません。そんなこんなをしていると、何だか沸々とエナジーが沸いて、「帰ったら仕事頑張ろう！」という気になるから不思議です。

まぁ、そういうわけで、中央の思い出話はほとんど無く、私の個人的な楽しみを披露しただけですが、元中央の素敵な観音様に教えていただいた言葉で最後を締めくくります。

「一人座し、一人臥し、一人歩み、なおざりになることなく我が身を整えて、林の中で一人楽しむ」

これは仏陀の言葉だそうですが、人生を楽しむ究極の言葉だと思いませんか？　皆さんも人生を楽しんで下さいね。

2011年 川原でラーメン

天満橋の歴史を歩く

第二回 天神祭を巡る

同窓生の皆さんこんにちは。新緑の季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、２０１０年の会報で「天満橋の歴史を歩く」と題して、中央高校のある釣鐘町を中心に時の鐘・八軒屋浜など天満橋周辺の歴史を調べて歩きました。今回はその続編として「天神祭」を取り上げることにしました。

天神祭は、中央生なら行ったことがある方も多いかと思います。このお祭りは僕たちにとって身近で、また長い歴史のあるお祭りです。

しかし、実際にどんなことが行われているのか、意外と知られていないのではないでしょうか。僕こと同窓会役員・杉本も知らなかったので、調べてみることにしました。天神祭の神事について学び、そして天神祭を育んできた周囲の街並みを巡ってみることにします。

《天神祭》

天神祭は毎年7月24日・25日に開催されるお祭りで、京都の祇園祭・東京の神田祭とあわせ日本三大祭の一つにも数えられています。

天神祭と言って思い浮かぶのは、夜店、奉納花火、ギャル神輿、テレビ大阪の中継、駅にたどり着けない程の人ごみ……。こういったことも魅力的ですが天神祭にはもう一つ、神事としての側面があります。

あまり知られていませんが天神祭は国家安泰や大阪の平安・繁栄を願うための神事でもあります。そのための準備は6月から始まります。まず祭りで重要な役割を担う人たちに、天満宮の宮司がそれぞれの役目を依頼し、装束を渡す装束賜式（しょうぞくたばりしき）が行われます。僕たちが宵宮と呼ぶ24日は、早朝から天満宮境内で祭りの幕開けを知らせるための一番太鼓を鳴らします。他にも船に乗り堂島川へ神鉾を流す鉾流神事（ほこながしんじ）なども24日に行われています。

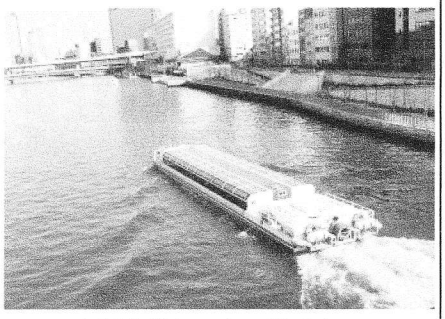
しかしなんといってもメインは25日本宮の陸渡御（りくとぎょ）と船渡御（ふなとぎょ）です。

陸渡御とは神輿を担いで陸上を歩くことですが、本来「渡御」という言葉には、神を神輿に見立て別の場所に神を移すという意味もあったそうです。天神祭では神と共に街を巡るという意味合いもあるそうです。船渡御も同じですが、こちらは船に神輿を載せ水上を進みます。下の地図に点線で渡御ルートを表しました。この地図には表記されていませんが船渡御は毛馬橋の手前まで遡り、また天神橋まで折り返してきます。往復で約7キロメートルもある船渡御は水の都・大阪の河川との結び付きの強さを感じられます。

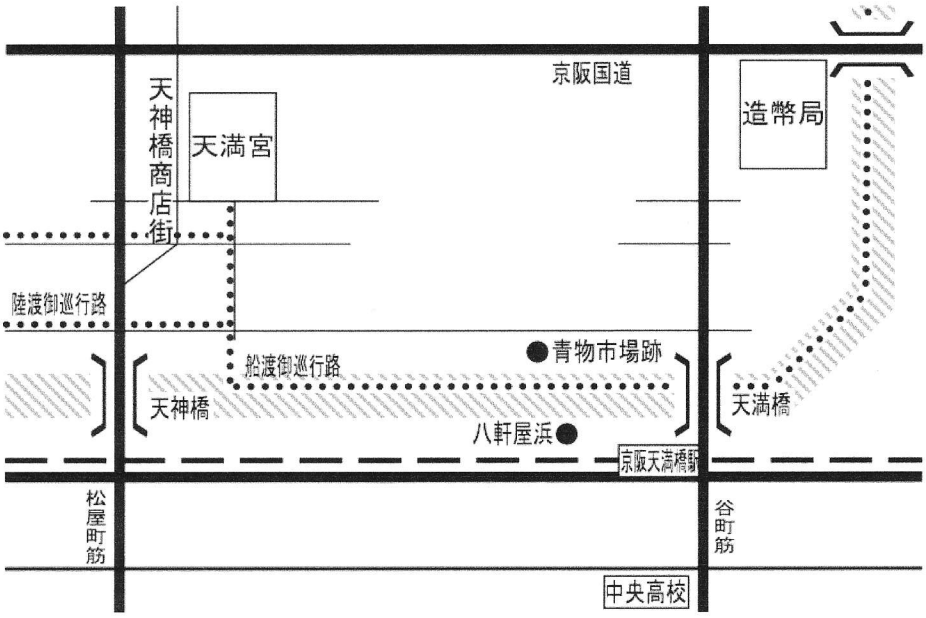
どちらも神を運ぶ大切な神事であり、渡御の際は多くの人が神輿を担ぎ、鐘や太鼓を鳴らし賑やかに進みます。特に天神祭の船渡御では25日の夕方から神をのせた船「御鳳輦奉安船（ごほうれんほうあんせん）」とともに、人形船・神楽船など１００艘以上の船を連ねて大川を渡る姿が圧巻です。船と船が行き交う際には「大阪締め」の手打ちが交わされます。

天神祭のハイライトである奉納花火は、この御鳳輦奉安船が川を通るのにあわせて打ち上げられているそうです。大阪の夏の名物とも言うべきこの花火は江戸時代にはすでに行われていたそうで「火と水の祭典」という呼び名が残っています。

船渡御が終わると渡御列は陸上に上がって天満宮に戻り、神を本殿に戻すための還御祭（かんぎょさい）が行われ、天神祭は終わりを迎えます。



大川を進むアクアライナー



～ 年 表 ～

飛鳥時代…

686年頃　大将神社創祀

平安時代…

845年　菅原道真生誕

903年　菅原道真死去・京都を中心に天変地異が起きる

949年　大阪天満宮創祀

951年　天神祭が始まる

江戸時代…

1635年　天満青物市場が大川沿いに出来る

1845年　大阪天満宮の本社建設（現在の建物と同じ）

明治時代…

1871年　造幣局建設

1883年　桜の通り抜けが始まる

《大阪天満宮》

続いて天神祭を執り行っている大阪天満宮をご紹介します。ここも皆さんご存知だと思います。学問の神・菅原道真が祀られており、合格祈願に行ったことのある方もいるかも知れません。新年を迎えると、初詣をするために大阪じゅうから人が集まり、境内は身動きがとれないほどになります。

現在は「学問の神」「出世の神」として有名な菅原道真を祀っている天満宮ですが、もともと園場所には大将神社という別の神社がありました。

しかし、９０３年頃から凶作や雷などの天変地異が続続きました。これを平安時代の人々は「道真の祟りだ！」と言い、道真の怒りを鎮めるために９４９年、大将神社のあった場所に天満宮を作り道真を祀ることにしました。これが天満宮の始まりです。

どうしてこのとき人々は、天変地異を道真の祟りだと思ったのでしょうか？

道真は８４５年、学者の家系に生まれ、朝廷で右大臣（現在でいう官房長官のような立場）まで出世しましたが、政敵であった藤原時平の策略により九州の大宰府へ左遷させられてしまいました。京都が政治の中心であった時代、九州は一度行ったら戻ってこれないというほど遠く、これは大変重い仕打ちでした。ちなみに大宰府へ行く前に道真は大将神社にお参りをしたそうで、後に大将神社の場所に天満宮を建てることになった一因とも言われています。

左遷され、子どもたちも流罪にされた道真は、自身を陥れた朝廷を恨みながら９０３年に亡くなりました。

その後、道真を左遷させた藤原時平が病死したり、朝議中の朝廷（現在でいう国会開催中の国会議事堂）に雷が落ちて何人も死ぬなどといった事件が相次いだこと、あわせて凶作や疫病が流行ったことから、人々はこれらを「道真の祟り」だとして恐れました。そこで朝廷は道真の名誉回復のために子ども達の流罪を解いたり、右大臣の位を返したりする中で、９４９年に大阪天満宮が建てられました。

大阪天満宮

天満宮のできた当初は災害が起こるたび道真の祟りと考えられ、怖がられていましたが、時が過ぎ鎌倉時代になると「慈悲の神である天神様」として全国に広がっていきました。その後、道真が優れた学者であったことや右大臣まで出世したことから「学問の神」「出世の神」として信仰されるようになりました。こうして祟り神から慈悲の神・学問の神へと性質を変えた道真は「浪速の天神さん」と呼ばれ、現在も大阪を見守っています。

《天神橋筋商店街》

天満宮から西に少し歩くと、日本一長い商店街として名高い天神橋筋商店街があります。その長さは、南北に２．６キロメートル、地下鉄の駅にして３駅分もあり、端から端まで歩くのは大変です。

歴史も長く、天満宮ができた平安時代に門前町として拓かれたそうです。その後、江戸時代には「大阪の台所」としてにぎわった天満青物市場を中心として発展し、現在に至ります。

商店街の空洞化が著しい昨今ですが、この商店街はそういった時代の流れとは全く無縁で、年じゅう活気であふれています。店舗も衣料品店、飲食店など多種多様で、朝から晩まで大勢のお客さんでにぎわっています。

なかでもJR天満駅そばの天満市場周辺ではたくさんの飲食店が軒を連ね、大阪でも有数のグルメスポットです。

また、近年ではマッサージや整体の激戦区となっており、独自の技や価格でしのぎを削っています。

一日じゅう居ても飽きない「商いの街」天神橋筋商店街。天満宮へ参った際、あるいは天神祭を観に行った際にでも、足を伸ばしてみてください。

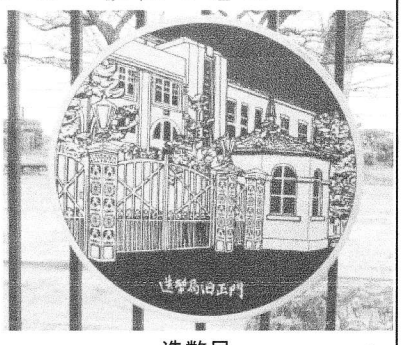
《造幣局》

天神祭で船渡御と一緒に大川を遡る途中、桜ノ宮橋の手前に見える一際立派な建物が造幣局です。天満橋から東に歩いて15分程の位置にあり、桜の通り抜けで有名です。

ここでは主に硬貨を製造しており、私達が普段使っている十円玉や百円玉はここで作られています。全国に散らばっていく硬貨が実は大阪製だったなんて驚きませんか？

さて、なぜ造幣局で桜の通り抜けが行われているのでしょうか。造幣局の敷地内には約１２０品種、約４００本もの桜の木が植えられています。この土地はもともと江戸時代には大名屋敷が建っており、そこに植えられていた木々が引き継がれたからです。

横を流れる大川沿いは昔から春は桜、夏は涼み船、秋は月見と四季折々の賑わいを見せていました。そんな中でも多様な桜が揃う造幣局は一際華やかで、１８８３年に桜の通り抜けが始まって以来、大阪の春の風物詩として親しまれています。



造幣局

◆

天神祭から、大阪天満宮・天神橋筋商店街・造幣局と巡ってきましたが、いかがでしたでしょうか。

今回この特集記事を書くにあたり、実際に各場所を歩いてきました。僕は中央高校へは自転車通学をしていたので、ゆっくり歩くこと自体が新鮮に感じられました。それぞれを調べ、歩くなかで天神祭が古くから大阪に根付いたお祭りであり、天満だけではなく大阪じゅうの人々に親しまれていることを知りました。

この会報がお手元に届く5月は、緑が鮮やかで散歩にぴったりの季節です。7月の天神祭の前に、天神祭の歴史に思いを馳せながら歩いてみてはいかがでしょうか。

同窓会役員会理事・杉本康平

クラブ探訪

茶華道部

皆さんは中央高校に畳を敷いた和室があるのをご存知ですか？

クラブ探訪第3回となる今回は、和室で活動している茶華道部にお邪魔させていただきました。茶華道部は、中央高校の前身校である天王寺第二商業高校の頃に発足した、50年以上続く歴史ある部だそうです。

インタビューに伺った日は指導をしてくださっている元屋敷宗好先生と4人の部員の方、それに顧問の和田先生が出迎えてくださいました。

同窓会（以下、窓）こんにちは、本日はよろしくお願いします。

茶華道部（以下、茶）こんにちは、こちらこそよろしくお願いします。

窓：さっそくですが、茶華道部の活動日について教えてください。

茶：毎週火曜日の夕方4時半から活動しています。

窓：当たり前のことを聞くようですが「お茶とお華の作法を習う部」ということでよろしいでしょうか？

茶：そうですね。今は茶道に重点を置いて、客としての礼儀や亭主としての作法を学んでいます。文化祭をはじめ年数回お茶会を設けているので、そこで皆さんをもてなすことが出来るように稽古をしています。

窓：文化祭のお茶会に私もお邪魔したことがありますよ。

茶：ありがとうございます。文化祭ではたくさんのお客様にお越しいただいており、とても励みになっています。

窓：現在の部員は何名でしょうか？

茶：現在の部員は4名ですが、この3月で3年生の先輩方が卒業されるので2名になってしまいます。以前は20数名いたこともあったそうです。

窓：寂しくなりますね。

茶：はい。ですから是非新入生に入ってほしいです。でも文化祭などの忙しいときには卒業された先輩方が手伝いに来てくれると信じています（笑）

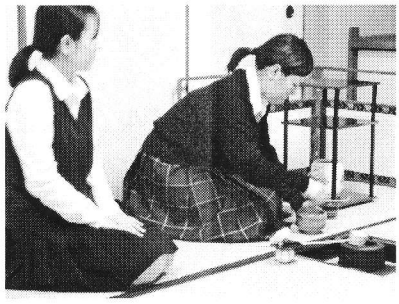
窓：先輩方、笑っていますよ（笑）

窓：茶道は何流を習われていますか？

茶：「裏千家」という流派を学んでいます。歴史のある流派の一つなので、皆さん名前はご存知かと思います。その裏千家の教授でいらっしゃる元屋敷先生にお願いして、毎週稽古をしていただいています。

窓：稽古のときに気をつけていることはありますか？

茶：緊張感を持って稽古に臨んでいます。同じ間違いをしないよう、先生の指導をしっかり聞くようにしています。



窓：お茶会のときなどに和服を着ておられますが、自分達で着付けをしているのですか？

茶：部員同士でしています。私はまだ一人では着付けができないのですが、将来的には私も含め、部員全員が一人でできるようになりたいと思っています。

窓：着付けができれば、将来きっと役に立つでしょうね。

窓：入部されたきっかけは何ですか？

茶：私は和室の雰囲気やお茶への憧れがあったので、入部しました。

窓：中央高校に和室があることを知ったときは驚きましたが、実際訪れてみてとても落ち着く場所だと思います。皆さんは入部されてどう感じましたか？

茶：入部前は、堅苦しそう・厳しそうなどの不安がありましたが、今では心地よい緊張感を楽しむことができるようになりました。

窓：入部された当時、大変だったことは何ですか？

茶：茶道では普段使わない道具を使用するので、「袱紗（ふくさ）」や「茶筅（ちゃせん）」などひとつひとつの名前を覚えるのが大変でした。

窓：ところで、足が痺れてきたのですが足を崩してもいいですか（笑）

茶：どうぞ（笑）お茶会でもたまに聞かれますが、あまり堅苦しく考えずに気楽にしていただきたいです。

窓：皆さんずっと正座しているのはすごいですね。

茶：入部した頃は立てないくらい痺れました。今では慣れたのか痺れをあまり感じなくなり、長時間正座でいられるようになりました。

窓：やっぱり続けることは大事ですね。

窓：今後の目標はなんですか？

茶：先生に『お茶を通じて、無駄のない動き、周囲との協調、優雅な振る舞いを身につけてほしい』とご指導いただいていますが、まだまだ出来ていませんのでそれを目標にしています。あとは、お茶の魅力をアピールしてもっと部員を増やしたいですね。

窓：和室に入ってこの落ち着いた雰囲気を味わってもらえば、きっと魅力に気が付いてくれると思いますよ。

窓：では最後に卒業生に向けてメッセージをお願いします。

茶：茶華道部では先程お話ししました通り、年に何回かお茶会を設けております。卒業生の皆さんも是非お越しください。

窓：ありがとうございました。私たちも是非伺いたいと思います。

部活動中にお邪魔しお茶を点てていただきましたが、常に緊張感があり、とても熱心に稽古をされていました。

これからも伝統文化の担い手として頑張っていただきたいですね。

第19回文化祭　リポート

２０１１年10月29日(土)、中央高校で文化祭が催されました。

今回の文化祭テーマは、

「ｈｏｐｅ@絆語り」

昨年は3月11日の東日本大震災をはじめ、近畿地方では台風12号による土砂被害など多くの災害に見舞われた年でした。

そんな年だからこそ「未来に向けて希望を持てるような取り組み」や「人との絆や繋がりを持つことの大切さ」を考えてほしい――そういった願いを込めて文化祭テーマを決めたそうです。

お馴染みの入場門と垂れ幕は毎度のことながら力作です。青空と虹が広がる入場門は文化祭テーマが書かれ明るい未来を願うようなデザインでした。

感心しながら入場門を抜け、次に目にとまったのが「中央ギャラリー」。美術の授業で作られた作品が一階の受付前に飾られています。切り絵とセロファンを組み合わせており、光があたるとキラキラと反射して目をひきました。

階段を上がって模擬店を巡りました。ＦＦＴ48のフランクフルトを食べたかったのですが、私たちが向かった頃には既に売り切れていました。やっぱり文化祭では模擬店が大人気ですね。

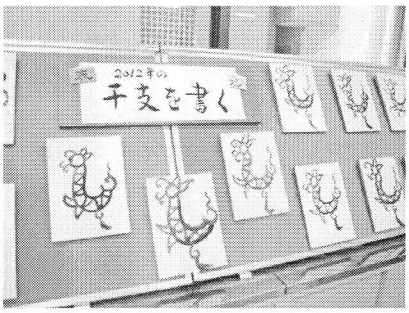
生徒会では手作りアロマキャンドルの販売をしていました。手のひらサイズのキャンドルに思い思いのイラストをその場で描くことができます。このキャンドルの売上は赤十字へ寄付されると聞き、私たちも一つ購入しました。

校内を歩き疲れたので、茶華道部のお茶席でお茶とお菓子をいただきます。流れるような手つきで点てられたお茶を飲みながら次はどこへ行こうかとパンフレットを眺めます。ちなみに茶華道部には、今回のクラブ探訪（10ページ掲載）でお話を伺ってきました。こちらもあわせてご覧ください。

今回の文化祭は「希望」「絆」というテーマに沿った心に訴えかけてくるような展示や装飾がたくさん見られたことが印象的でした。

希望を描いた絵、絆を写した写真――様々な方法で皆が一様に「希望」「絆」を表現しており、楽しいだけの文化祭ではなく、災害やそこで傷付いた人に目を向ける取り組みをしている後輩たちを心強く思えました。

今年はどんな文化祭が催されるのか今から楽しみです。卒業生にも開放されていますので、皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。



中央高等学校同窓会　中央祭調査隊

同窓会ブログにて文化祭の様子と写真を紹介しています。

２０１２年度文化祭は
10月27日(土)に開催される予定です

中央高校生の活躍～2011年度～

陸上部
第44回全国高校定時制通信制陸上競技大会
女子3000メートル　4位　飯塚夏姫
第47回近畿高校定時制通信制課程陸上競技大会
女子800メートル・3000メートル　優勝　飯塚夏姫
第52回大阪高校定時制通信制課程陸上競技大会
男子5000メートル　3位　土居晃輔
女子800メートル・3000メートル　優勝　飯塚夏姫

女子バスケットボール部
第61回大阪高校総合体育大会定時制・通信制
バスケットボールの部　3位

男子バスケットボール部
第21回全国高校定時制・通信制バスケットボール大会
大阪府予選　3位

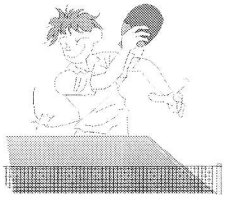
硬式テニス部
大阪市立高校総合体育大会
シングルの部予選　決勝進出　宮北嘉也・影山純弥

卓球部
大阪高校春季卓球大会定時制・通信制の部
シングルの部　優勝　西岡恭介

水泳部
第26回大阪市立商業高校水泳競技大会
男子200メートル自由形・男子200メートル個人メドレー
優勝　川下純弥

第6回もっと明鏡大賞　みんなで作ろう国語辞典！
優秀賞　大森れい
佳作　長野桃香

第30回大阪市立高校英語暗唱・弁論大会
暗唱の部　入賞　稲田泉



同窓会協賛金について

平素は本会の運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。

平成23年度（２０１１年4月より２０１２年3月末）は15名の方々より４４０００円の協賛金をいただきました。役員一同、心より御礼申し上げます。

ご協力いただいた皆さま

藤田清太郎さん　田中トメ子さん
中村太郎さん　出射　恭子さん
川井雄一郎さん　安田　善直さん
小笠原久和さん　坪根仲司さん
井上直英さん　松田ヒサヱさん
三木健作さん　前田勝さん
上村雄二さん　山田恵実さん
鳩野ちづるさん

ありがとうございました

これからも同窓会役員一同、本会のますますの発展のために頑張って参りますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、協賛金の振込みに関しては同封の振込用紙をご利用ください。

口座番号：００９８０－７－２４４２０５
加入者名：大阪市立中央高等学校同窓会

※今年4月以降にお振込みいただいた方は来年度の会報にて御礼申し上げます。ご了承ください。

※協賛金は総会の参加費とは異なりますのでご注意ください。参加費は総会当日に受付でお願いします。

NEW! 記念写真を持って帰ろう！

来たる6月17日、同窓会懇親会にて集合写真の撮影を行います！

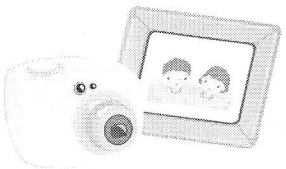
友人達や先生方と一緒に撮影した集合写真は、その場で販売致します。懐かしさの詰まった一枚を、この日の記念として、是非お求めください。

また懇親会場では２０１０年・２０１１年の懇親会写真もご購入いただけます。今年は会えなかった友人とともに写っている写真があるかも知れません。

一期一会の再会を、形にして残しませんか？

なお、同窓会懇親会の詳細は14ページにてご案内しています。

皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げております。



NEW! 議案書送付のご案内

会報と同封の別紙案内にもありますように、今年度より会報と同時に議案書をお送り致します。これまで以上に本会の活動をご理解いただくとともに、会務運営の透明化を図っていく所存です。

同じく会報と同封の議決権行使書にご記入の上、出欠届とあわせて同窓会までご郵送ください。

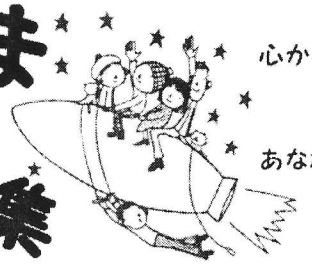
なお、議決権の行使は出欠連絡と同様に郵送の他、公式サイトメールフォームからも行えます。

残念ながら総会を欠席される会員の皆さまも、ぜひご回答ください。

皆さまのご協力、よろしくお願い申し上げます。

広告

星の王子さま
ミュージカル公演
こども出演者募集



公演は12月27日（木）
吹田メイシアターで行います

オーディションはありません
心から弾みたい！素直に楽しく全身表現したい！
そんな想いがあれば十分です!!
幼稚園児から子どもを中心に高齢者まで
あなたにしかできない役を　かならずもらえます
まずは一度、体験してみませんか??

～無料体験会＆保護者説明会～
日時：6月17日（日）　AM10：00～12:00
会場：豊中労働会館　（阪急庄内駅から徒歩10分）

～お問い合わせ～　ミュージカルひろば星のこども　Tel. 06-6350-3001　大阪市淀川区十八条2-6-20-103号
～出演者ブログ～　星くず☆ひろば　http://hosikuzupark.grupo.jp/　携帯からもアクセスお待ちしています!

2011年6月19日 開催
総会・懇親会リポート

2011年6月19日、午後3時より第17回同窓会総会・懇親会が開催されました。

今回は、会の後にクラス会等が実施しやすいように、という思いがあって、例年より1時間遅いスタートでした。

梅雨真っ只中にもかかわらず、当日は快晴。60名もの同窓生及び教職員の皆様が参加されました。毎年お越しいただける方、数年ぶりの方、初参加の方…。

辺りを見回して顔見知りを探すうちに、目が合って、手が挙がり、声が掛かる。あちこちでそんな光景が繰り広げられました。

総会を終えた後に、1階ロビーにて、恒例になりつつある現役生によるライブが開催されました。今回は軽音楽部の皆さんによる、軽快なビートに乗った力強い歌声が、聴衆を釘付けにしていました。比較的ポピュラーな曲もあり、年代を問わず楽しめたように感じました。

最後はお待ちかねの懇親会。ドリンク片手にケーキやサンドイッチをつまみながら、久しぶりに会う友人や先生方との会話も弾んでいる様子でした。

懐かしい面々と母校で語らっていると、卒業して何年たっても、あの頃の自分に戻った気がします。

楽しい時間は過ぎるのが早いもの、あっという間にお開きになりました。

また次回、皆様とお会いするのを楽しみにしています。

『思い出リレー』原稿募集中

公式ブログの同窓生エッセイ『思い出リレー』を書いてくれる方を募集しています。

『思い出リレー』とは、皆さんの在学時のエピソードや人生観を記事にしたため た、公式ブログにて好評掲載中の同窓生エッセイです。

皆さまの思い出を存分に語ってください。

○応募方法

宛て先：大阪市立中央高校同窓会
〈chuo. hs@gmail. com〉

原稿名に「卒業年度」「単位制・学年制」「性別」「卒業時の氏名」を記入の上、原稿をメールに添付して同窓会宛てに送信してください。

○原稿形式

文字数：400文字以上
ファイル形式：ワードなど
備考：写真やイラストの掲載をご希望する方は、本文データとは別に元データも添付してください。

○募集期間

随時募集しています。

公式サイトのお問い合わせから、お気軽にご質問ください。

※すべての原稿が掲載されるとは限りません。ご了承ください。

＜例＞
宛先：chuo.hs@gmail.com
件名：思い出リレー原稿
本文：2011年度卒単位制男_中央太郎
添付：2011単男_中央太郎.doc，写真1.jpg

編集後記

この度は同窓会会報をご覧いただき誠にありがとうございます。

今年の会報は、楽しんでいただけたでしょうか？本紙が母校を懐かしむ一つのキッカケとなってくれていることを祈ります。

さて、本紙はいくつもの定番コーナーを抱え、ボリュームのあるモノになりました。「おにぎり」から「お弁当」になったといった具合でしょうか。これも偏に皆様のご意見ご感想のたまものです。

これからも力一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。

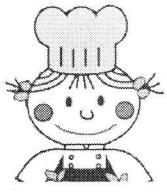
中央高校同窓会理事　吉原淳平

広告

女性はもちろん男性も踊ります
フラメンコ光舞
未経験の方から経験者まで
レベルに合わせ楽しめるレッスン♪
見学・体験レッスン
随時受付けています
お気軽にお問い合わせください
Flamenco光舞 井上みつまさフラメンコ教室
所在地：地下鉄堺筋本町駅より徒歩すぐ
お問合せ：090-1133-4831（代表：井上）
ホームページ：http://koub.net/

広告

Salon De Gateau Ange
サロン・ド・ガトー・アンジュ



大阪市中央区船越町1-6-2
Tel 06-6944-0147
★ 中央高校出て右、ファミリーマート道路向かい側 ★

会報スポンサー
大募集！！
クラス会の案内
ライブ・個展のお知らせ
企業・団体の広告
同窓会会報は中央高校卒業生・教職員一同に配布されます。
あなたの活動のPRにご利用ください。
※ サイズ・料金等、詳細は同窓会公式サイト（URLは14ページ）にてご覧頂けます。

第１８回総会及び懇親会のご案内

～2012年6月17日（日）中央高校にて開催～

【開催時間】
午後2時半～　受付／1F玄関ホールにて
午後3時～　第18回総会／5F視聴覚室にて
午後3時半～　軽音楽部演奏／1F玄関ホールにて
午後4時～　懇親会／2F会議室にて
午後6時（予定）　終了・解散

【参加費】
１０００円／１人
※参加費は当日、受付でお渡しください。
会報と同封しました振込用紙は協賛金専用ですのでご注意ください。

【参加申込について】
参加を希望される方は、5月31日までに会報と同封しました**出欠届**又は左記の**メールフォーム**よりお知らせください。
残念ながら欠席される方も、近況報告など一言添えていただけますと幸いです。書いていただいたメッセージは当日掲示板に貼り、ご紹介致します。

【住所等の変更がある場合】
現在同窓会で管理している住所・氏名等に変更がございましたら出欠届・メールフォームにご記入いただくか、当日受付にて変更をお申し出ください。

【お断り】
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

メールフォームより出欠届を出してくださった方から50名ごとに1名様に
クオカード５００円分プレゼント！
携帯電話からも簡単に手続きできます
出欠届専用ＱＲコードはこちら→
※詳しくは別紙プリントをご覧ください

軽音楽部ライブ開催

昨年の懇親会でライブを披露してくれた軽音楽部が再登場！
軽音楽部の演奏は文化祭や校内コンサートで一度は耳にしたことがあるのではないでしょうか。発足して10年以上になる部ですが、練習はほぼ毎日夕休みに行うなど非常に熱心に活動されています。
ぜひ6月の懇親会で軽音楽部の生演奏をお楽しみください。

同窓会サイト＆ブログのご案内

同窓会公式サイトで出来ること！
同窓会からのお知らせはもちろん、住所登録・変更が可能。SSL対応のメールフォームで安心簡単に登録できます。また、過去に発行した会報の閲覧もできます。
→http://chuodousoukai.web.fc2.com/

同窓会公式ブログでわかること！
毎週日曜日に同窓会から近況情報を配信。総会や会報の情報をはじめ、文化祭告知・コラム・先生からのメッセージ・あれもこれも幅広く掲載しています。
→http://chuodousoukai.blog112.fc2.com/

中央高校同窓会では卒業名簿を作成するなどの理由で会員の個人情報収集を民間業者を含む第三者に委託することは一切ございません。「委託を受けた」「代行している」と偽って個人情報を収集する悪質な業者にはご注意ください。

大阪市立中央高等学校同窓会
発行：２０１２年（平成２４年）５月１日
所在地：〒５４０－００３５　大阪市中央区釣鐘町１丁目１番５号
公式サイト：http://chuodousoukai.web.fc2.com/（携帯電話からも閲覧可能です）
公式サイト
QRコード